



玉川村の浸水被害

玉川村の浸水被害

稲作減収七萬余圓

縣農務課古賀技師の實地調査に意外の大被害を驚く

石城郡玉川村は去月二日のは日下善後策を講究中であつたが意外の多大なる被害に罹り、村長根村外村議出縣調査救済方を陳情したので去月四日

縣農務課から古賀技師出張橋本駐在技師の案内

過般札幌市に開催された一により實地調査の結果浸水面積四百町歩の内二百町歩が二晝夜乃至三晝夜に及ぶ浸水の爲め恰度穂はらみ

初めにあつた水稲の腐敗枯死せるもの

五割の減収で損害見積額實に七萬余圓に達するもの、如くさなきだに窮乏の農村を一層悲惨に陥らしめてある

原因は同村の藤原川及び矢田川何れも堤防の不

完全と土砂の殘留で河床を高められ流水に支障少なからぬ上に海水の逆流に災ひされてゐるので右の改修並に湖の

逆流を防止する水門を適當の位置に三個位設置

するの必要を認められ縣で東部電の平營業所では最近

盆三日間の點燈線上

東部電が故障障早知の爲

求人少ない 平紹介所

九八對一七一の求職者過多

明日から名物の踊

恒例の通り三日間の焚火と

東北切

つての般賑で

意氣込

は大したもの

寄進

よつて前主の

各町

れは例に比して

平第二校の 辯論講座

青年團主催で

平教育會並に同町青年團で

平町から 三百五十圓

來月五日の縣

種に詐欺

石城郡山田村法内二五炭礦

参考資料

此等の人々は名主、神官

出生と死亡

出生平町四丁目十五中

改革概論

大内 民 惠

自家醬 醸造法

大豆の大小を揃へて塵芥や泥

何れにしても一年一度の慰安日である舊暦三日間は他所に較べて名物に恥ぢない賑はひであらう。 四倉蘭市場四日の取引高は目下大日本雄辯會講談社二二七〇貫で其の價格二二四圓、開市後十一日間の累計一八二二六貫價格三六二七〇圓であるが當日の相場は左の如くである ▲最高二圓四五錢、最低一圓七一錢、平均二圓一六錢(二二掛) 平町から 青年體育會へ 本縣聯合青年團の體育大會は平町に於て開催することにして決し期日は本月廿八日の營業業小島山三は昨年十一月に延期され地元中の青年團に既に準備に忙殺されてある右開催に對し平町は過るからと契約金百三十三圓の町會で三百五十圓の補助金及び品代十圓合計四百四十三圓を支出し其の後の一塊等小學校に入學し其四年たのであります。



俳句

七夕祭 (六)

満壽壯主人
合歌の木の葉越もいとへ
星の影 はせを
銀河さえわたる兩岸に牽牛
織女の二星燦として今宵の
歡會を樂しむ様に輝いて居
る年に一度の逢瀬チアない
か終夜語り明しても尙足り
まい眠る事などは絶対禁物
それだから夜になれば眠る
と云ふ合歌(ねむ)の木葉の
の間から見上げられる様な
處には位置するなむむの木
の葉越しに下界を照らして
もし其眠りが感染したらご
うする注意せよ注意せよと
云つたのである

七夕やまづより合ふてお
どりそめ 惟熊
これは前章に書き落した
正保の頃の書物に七夕踊
りの圖を載せたる詞書に云
ふ
さても七月七日は乞巧奠
として人みな今宵は七夕祭
りするもなまめかし。こ
ゝに七つ八つばかりなる
小娘たち美しく出立太鼓
を毎手に持ちつれ面白く
うたひ踊りまはるもみな
是七夕をなぐさむる事昔
今に怠らすとかや云々
七夕踊とて別にあるに非ず
小女の人情に盆をましかね
て七夕よりおごる故の名な
るべし此句も亦小女に非ざ

るも三五人寄せさへすれば
盆氣分になりて踊り出す人
情の機微をとらへたる手柄
の句なりと云ふべきか
七夕を笑うてねいる端居
かな 收童
フ、ン七夕がなんだい牽牛
が何だ機織がどうしたい
や馬鹿々々しい真似をした
ものだ夫れだから女子供は
手にならんと云ふのた
りや此涼しい處で一と寝ス
しようか其笑ひの大膽さ
見よ。

市原醫院
内外科 小兒科 梅毒 淋病
平町 田町
電話 四一三

夏浴物衣地特賣
伊野関吳服店
電話 三五九番

ライト
寫眞館
平町才植小路
電話八四七番

御中元大賣出し
御贈答用品
敷布箱 入五十銘ヨリ
タチル箱入三本 十八銘
アンカチーフ箱入一打 五十五銘
コレゲート石鹼八ヶ入 七十銘
歌舞 技石鹼同 三十銘
玉の肌石鹼三ヶ入 四十五銘
モリタヤ特製同 四十五銘
靴下箱入三足 四十銘
大人箱入ヤツ 二十五銘
御進物に喜ばる券
モリタヤ洋品店
電話 三五三番

サロン
平町 電話 三五三
いつも生ビールがごいまま
キレイな座席で氣まぐさよく
フレンチ料理の献立
あじさい

御盆佛具賣出し
佛膳碗、佛器具一式
新盆への御贈物は佛器具を御勸
め致します
平町三丁目
電話三五九番
丸はん

安價に 迅速に 町噂に 親切に
福島縣石城郡平町
遠藤活版所
電話七四三番

玉屋洋品店
平町四町電話三五三番

水野虎三郎
平町古銀治

價之修之
質之高之
良品廉價

味経味美
油醬心マヤ
社會名合崎山
電話十番

天瑞院新盆に相當り候
へ共提灯其他御贈與乍
勝手御辭退申上度候間
願しからず御承引被下
度願上候
平町 金子重次
松月堂

ンゲイア
幾多の治療劑超中然として偉
効薬能を有するものは獨り本
劑のみ
肺病、肋膜炎、肺炎カタル等々
定價 一回、四圓、六圓
平町五丁目
特約店 山野邊藥局